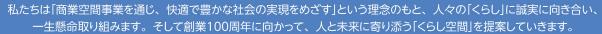
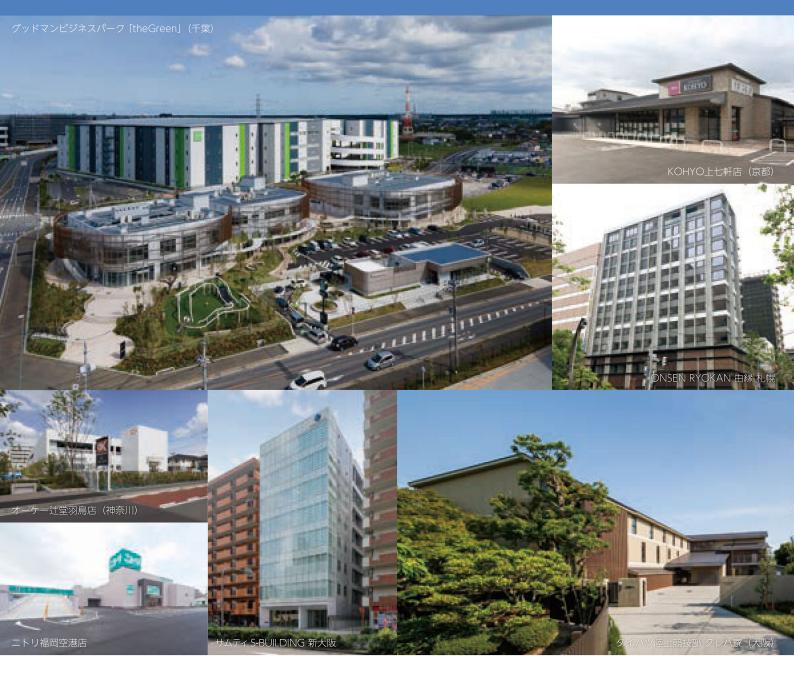


# 人と未来に寄り添う「くらし空間」を。

イチケンは2020年6月15日 90周年を迎えました。



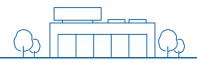














代表取締役社長 長谷川 博之

# 創業100周年に向かって 人と未来に寄り添う「くらし空間」を。

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社事業への厚いご支援を賜り、 厚く御礼申し上げます。

また、このたび新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた方々の一日 も早い回復と感染拡大の早期終息を心よりお祈りするとともに、感染拡大防止 に尽力されている皆さまに深く感謝申し上げます。

第95期上期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の概況をご報告し、 今後の事業展開をご説明させていただきます。



上期の営業状況を振り返り、通期業績の 見通しをお聞かせください。



売上高・営業利益とも計画通りに推移し、 増収増益となりました。通期業績も計画値の 達成を目指してまいります。

建設業界では新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済活動の抑制から、受注競争の激化に加え、労務費の高騰や建設資材の価格上昇も懸念され、依然として予断を許さない経営環境が続いております。このような環境のもと、2020年3月末に発表した当期を初年度とする中期経営計画を推進することで、業績目標の達成を目指してまいりました。

上期の建設事業は中期経営計画で目標とする「事業基盤の確立」へ向け、コア事業である商業施設の新築・内改装工事や設計施工案件の拡大のほか、利益を重視した取り組みに注力し、完成工事高・完成工事総利益および完成工事総利益率とも前年同期を上回ることができました。

一方、不動産事業では中期経営計画の重点施策である「不動産事業の拡大」の一環として新たに取得した赤坂のビジネスホテルが8月から稼働しました。

結果として上期の業績は、期初計画値を超過達成することができました。これを受け、通期業績につきましても期初計画値の達成を目指してまいります(上期業績の実績数値および通期業績の予想数値は、裏表紙のグラフをご参照ください)。

下期は、生産性・採算性の高い案件への選別受注を さらに強化するとともに、スタッフ間の連携強化によりコ スト競争力を高めることで厳しさを増す経営環境へ対応し ていく所存です。



中期経営計画の進捗状況のポイントに ついてご説明願います。

А

コロナ禍により大きく変化したお客さまの ニーズを的確に捉えた営業を進めるとともに、 業務の効率化や働き方改革をさらに推進する ことで中期経営計画の達成を目指してまいり ます。

#### 《重点施策》

## 中核となる建設事業での基本戦略は「差別化・優位性の確立」

- 技術提案力の強化
- ●建設事業は採算性と生産性を重視した取り組みを強化
- 不動産事業の拡大
- ●新規事業への取り組み ~新たな成長基盤を構築~
- マネジメント力の向上

### ■ 株主還元の方針

当社は、事業の成長・拡大および財務基盤の安定化による企業価値の向上と、株主の皆さまへの直接的な利益還元である配当の安定的な実施に重点を置き、利益の配分に関しましては、今後の成長・拡大に備えた内部留保の充実を考慮して決定することを株主還元の基本方針としております。

今期の期末配当につきましては、上記の基本方針および次期の業績予想数値を勘案 し、前期と同額の1株当たり90円を予想しております。

#### 1株当たり配当金と配当性向の推移

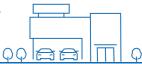












新型コロナウイルス感染症拡大は時短勤務・テレワー ク制度の導入等、多くの人々の生活様式を変化させ、建 設需要にも大きな影響を与えました。当社はお客さまの ニーズの変化を把握し、提案型での営業を進めながら中 期経営計画で掲げた施策を確実に推進することで「差別 化・優位性の確立」を進めてまいります。

現在中期経営計画に基づき、社内に「ストアBIMプロジェ クトーを発足しBIMの商業建築プラットフォーム構築による 建設 DX\*の実現・業務効率化へ向けた取り組みを進める とともに、SDGsの理念を意識しつつ一段と多様化する社 会のニーズに対応できるよう ZEB を始めとした地域環境 に優しい省エネ建設等の技術提案力を強化、多様な働き 方が選択・実現できるよう規則等の見直しを実施、さらに 利益重視の受注方針のもと不動産に関する知識を深めた 企画提案型の営業強化も推進し売上総利益率8%の定着 を目指すことで「事業基盤の確立」を着実に進めています。

当社は2020年6月15日に創業90周年を迎えました。 これまで成長を支えていただいた株主の皆さまに深く感謝 しつつ、次の10年に向け安定した成長と社会の持続的発 展に貢献する企業を目指してまいります。株主の皆さまに おかれましては、引き続き当社事業への長期的なご支援 を賜りますようお願い申し上げます。

※ DX(デジタルトランスフォーメーション: Digital transformationの略) ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるという概念

### ■ 新型コロナウイルス感染症対策

当社は、「当社の事業に関わるすべての人々とその ご家族の生命、健康および安全を守ることを第一と し、お客さまの事業への貢献、社会経済基盤の維持 および関係者の皆さまの生活基盤確保等を考慮し、 感染予防に細心の注意を払いながら業務を継続し てまいりました。今後も、最大限の感染予防処置を 一層強固なものとして業務を進めてまいります。

#### 具体的な取り組み

- 新型コロナウイルス対策本部の設置
- ●多様な勤務シフトの推奨\*\*
- ●密閉、密集、密接の[3密]の回避
- 勤務中のマスク着用
- うがい、手洗い、消毒の徹底
- 座席間隔の確保と飛沫防止スクリーンの設置
- ●社内外会議や求人活動におけるリモート会議の積極的活用

※時差通勤や在宅勤務



ESG コラム

## 社会・環境問題への取り組み

# SUSTAINABLE GALS DEVELOPMENT



90周年を機会にSDGsへの理解と意 識向上を目的とし、社内の取り組みと SDGsの同調性を全事業所に掲示しまし た。当社は SDGs の理念に賛同し、積 極的に持続可能な社会への取り組みを 推進してまいります。



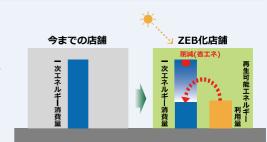


### ZEB

当社の設計施工物件である JR 西日本不動産開発株 式会社さまが計画を進める「横浜市南区総合庁舎跡 地開発新築工事 IにおいてZEBプランナーとしてネッ ト・ゼロ・エネルギービルの導入計画がスタートしまし た。高効率な設備システムの導入による省エネルギー

**PLANNER** 

化と自然エネルギーの積極的な活用による創エネルギーの実現を通じ て、地球環境にやさしい省エネ建設への取り組みを推進してまいります。



建物内全体の一次エネルギー使用量が おおむね 0 になる

#### ZEB:ネット・ゼロ・エネルギー・ビルとは

自然エネルギーの積極的な活用、高効率な設備システムの導入等により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現したうえで、再生可能エ ネルギーを導入することによりエネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支を「ゼロ」にすることを目指した建築物。



# KEYWORDで見るICHIKEN

<u>イチケンの事業内容を、キーワードごとに抜粋しご紹介いたします。</u>

イチケンは 商業施設建築の スペシャリスト です

**KEYWORD** 

# 業への取り組み ~ベトナムでの技術支援~ -マーケット「 FujiMart 」2号店オープン



当社はAZB社への支援として、スーパーマーケットの施工管理経験 が豊富な人材を現地に派遣し、設計施工技術の指導にあたりました。

#### 物件概要

工事場所:ベトナム ハノイ市

用 途:店舗 / スーパーマーケット 施工管理面積:1,299,40㎡

施工技術指導:関西支店 / 店舗建設部 松本啓介



#### ■ 今回の技術支援にあたって

備や冷蔵・冷凍庫設備は工事の内容・手順が複雑なため、理解が深まらず、当社の基準書を用意して手順ごとの写真とスケッチで根気よく説明しまし

# KEYWORD 2

# 复興へ向けた新たな街づくり

# イトーチェーンゆりあげ食彩館がオープン

2020年7月1日、東日本大震災からの復興へ向けた街づくりが進む宮城県





#### 物件概要

工事場所:宮城県名取市閖上字昭和33番地

敷地面積: 17,234.15㎡ 延床面積: 5,728<u>.43㎡</u> 売場面積:4,313㎡

作業所長:東京支店 / 店舗建設二部 高橋徳隆



# ♦ イチケンの設計力を見る

# 施工BIMによる3次元での可視化により、生産性・品質が向上

#### 施工事例 PMO 浜松町 II

工事名: PMO 浜松町大門前新築工事工事場所: 東京都港区芝公園二丁目 101-2

発 注 者:野村不動産株式会社

設計 者:野村不動産株式会社一級建築士事務所

**期**:2019年1月~2020年8月

**構 造**:コンクリート充填鋼管構造(CFT造)/地上9階

用 途: 事務所 敷地面積: 493.37㎡ 延床面積: 3,175,62㎡

作業所長:東京支店/建設一部 続池 毅東京施工BIMプロジェクト:建設二部 橋本博海設計BIM:技術本部/設計四部 宮田賢作

#### イチケンマスターBIM トライアル

今回はじめて、実施設計段階から当社のプロジェクトメンバーが参画し、各種協力会社を交えた形での施工 BIM の取り組みを行いました。当社設計 BIM 担当にて仮設計画や鉄骨建方手順のモデル等を、3次元での作図が可能な協力会社にて鉄骨や設備モデル等を作図し、BIM 現場会議で一つのモデルに統合し確認調整を行いました。可視化された統合モデルで事前に業種間の干渉部分のチェックができるため、現場の手戻り削減による無理のない工程管理の実現と、施工内容の可視化による安全管理と品質管理の向上に寄与しました。

今回は施工 BIM 第 1 弾のトライアルということでオフィスビルでの取り組みとなりましたが、当社が得意とするスーパーマーケット等の商業施設の施工においても積極的に取り組みを行い、関西・九州・札幌へと全国展開してまいります。









# ICHIKEN NEWS FLASH 90周年記念事業

### コーポレートメッセージ

~人と未来に寄り添う「くらし空間」を。~ For Your Living Space

6月15日に90周年を迎え、コーポレートメッセージを策定しました。

『お客さま・取引先さま・株主さま・地域に暮らす人々・社員とその家族、すべてのステークホルダーに対して快適で豊かな社会の実現と社員の働きがい向上を目指し、「くらし空間」事業を通じて次の10年を創造・提案する』という意味が込められております。私たちは、このメッセージを社員で共有し、次の100周年に向け社会の持続的発展に貢献する企業を目指し取り組んでまいります。

## **イチケンファーム** (札幌にてじゃがいも他の栽培)

農地を耕し野菜を育てるという農業体験を行うことで、支店・部署間を超えた 社員の交流を深めることを目的として「イチケンファーム」を発足しました。新型 コロナウイルス感染症の影響で活動自粛等がありましたが、収穫には多くの社 員が参加することができました。環境への負担軽減を考え農薬を使わない自然 栽培で育て収穫した野菜は「周年記念品」としてお客さま等へ贈呈させていただ き、形が悪いものも無駄なく活用し、農業体験を通じて食育や自然環境につい て再認識する機会となりました。

#### ●未来に寄り添う

- ・快適で豊かな社会の 実現を目指す姿勢
- ・社会の二ーズに常に対応しようとする姿勢
- 社員一人ひとりの 能力と働きがいを 向上させる姿勢

未来に寄り添う

## ●くらし空間

- ・多様な建築施設 への取り組み
- ・居心地の提供
- ・街の賑わい



くらし空間













## 会社概要

문 菸 株式会社イチケン 創 業 1930年6月

資本金 43億2,720万2,400円

営業種目 総合建設業、貸ビル賃貸業、住宅・商業施設ディベロッ

パー事業、都市環境整備事業、複合商業施設企画・設計・

施工・監理、専門店舗企画・設計・施工・監理

従業員数 650名

#### 事業所一覧

本店・東京支店 仙台営業所 ワオシティ三郷 関西支店 名古屋営業所 赤とんぼ広場 SC 九州支店 広島営業所 ハノイ事務所 沖縄営業所 札幌支店

#### 彸 昌

X		ļ.													
代	表取紛	9 役 名	土長	長名	<u> </u>	博	之	取約	帝役	(社	外)	武	内	秀	明
取	A	Ť	役	西	出	英	雄	取約	帝役	(社	外)	伊知	[]地	俊	人
取	舺	Ť	役	佐	\(\frac{1}{2}\)	英	昭	常	勤	查查	役	渡	辺	直	之
取	紐	Ŷ	役	湯ノ		智	治	監査	查役	(社	外)	小八	Ш	真	人
取	締 役	(社	外)	藤	$\blacksquare$		進	監査	查役	(社	外)	初	瀬		貴
社	長 執	行後	員	長名	S)	博	之	執	行	役	員	奥	$\blacksquare$	育	久
専	務 執	行後	と員	兀	出	英	雄	執	行	役	員	$\blacksquare$	中		実
常	務執	行後	ž 員	佐	\(\frac{1}{2}\)	英	昭	執	行	役	員	中	村		晃
常	務 執	行後	員	湯ノ		智	治	執	行	役	員	明	石		寬
常	務 執	行後	と 員	野	﨑		晃	執	行	役	員	小八	谷	実	弦
常	務執	行後	2 員	磯	野	慶	治	執	行	役	員	豊	島	昭	義
執	行	役	員	濱	野		明	執	行	役	員	政	清	34	晃

## 株式の状況

発行可能株式総数 22,240,000 株 発行済株式の総数 7,278,400 株 (自己株式 24,037 株を含む)

株主数 3,769人

### 所有者別株式分布の状況

金融機関 1,563,400株 (21.55%)

- 個人・その他 2,315,228株(31.92%)

その他の法人 2,570,446株 (35.43%)

証券会社 139,530株(1.92%) 外国法人等 665,759株 (9.18%)

#### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社 マルハン	2,342,800	32.29
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	444,500	6.12
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	272,700	3.75
株式会社三井住友銀行	199,200	2.74
全国一栄会持株会	192,800	2.65
BBH LUX/DAIWA SBI LUX FUNDS SICAV - DSBI JAPAN EQUITY SMALL CAP ABSOLUTE VALUE	150,000	2.06
株式会社三菱UFJ銀行	118,400	1.63
原 勝彦	114,700	1.58
原 久美	100,100	1.37
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	90,800	1.25

(注) 1. 持株数上位10名の株主さまについて記載しております。

2. 持株比率は、各株主の持株数の自己株式を除く発行済株式の総数に対する比率を 記載しており、パーセントの数値は、小数点第2位未満を切り捨てて表示してお ります

3. 全国一栄会持株会は、当社の取引先企業で構成されている持株会であります。

業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

定時株主総会の議決権 毎年3月31日  $\Box$ 

> 配当金受領株主確定日 毎年3月31日

なお中間配当を実施する

毎年9月30日 場合の株主確定日は

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先東京都府中市日鋼町1番地1

三菱 UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料)

郵送先 〒 137-8081

新東京郵便局私書箱第29号

三菱 UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部

特別口座の 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 連絡先

> 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

公告方法 電子公告により行います。

(当社ホームページ) http://www.ichiken.co.jp

ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないとき

は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式に関する住所変更等のお申出先について 1. 証券会社の口座に株式をお持ちの株主さま

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。

2、特別口座に株式をお持ちの株主さま 特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

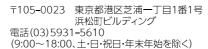


株

主

X





お知らせ





